

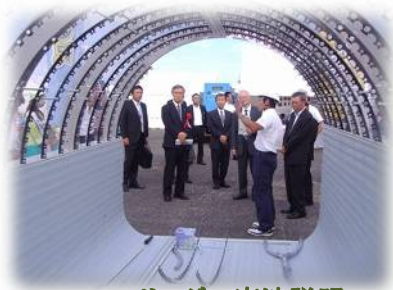
# 下水道管更生技術施工展2012新潟

主催 公益社団法人日本下水道管路管理業協会と事務協力 環境新聞社にて、10月3日(水)新潟市中央区鐘木地内にて下水道管更生技術施工展が例年通り開催されました。当日は台風の影響が懸念されましたが、無事開催と運びとなり、当協会も実演デモを中心に出席致しました。



開会式の様子

当日は天候も良く、朝9時30分の開会式につづき見学会が始まると新潟市を始め新潟県、その他近隣都市の役所及び企業等多数の来場をいただきました。



フローリングの実演説明

当工法協会も神戸下水道展でも実演しました模擬配管を使用したパルテム・フローリング工法の施工実演で特殊な機材を使用せず簡単に施工できることと部材に柔軟性があり曲管施工も可能であること等を披露。一方、パルテムSZ工法の落錘試験による耐衝撃後の地盤追従性能の確認として内圧をかけても流下能力に支障をきたさないことを確認していただきました。

パルテムフローリング工法においては2,000mm×2,000mmの馬蹄形模擬配管に鋼製リングを組み立て、勘合部材、表面部材の組み付けの実演を計4回行い工法の拡販に努めました。パルテムSZ工法におきましても新しい試みとして、地震時を想定して落錘試験による耐衝撃後の地盤追従性能の確認を4回実演し成功裏に終わることができました。いずれの実演では見学者よりご質問を頂き、興味深く関心を寄せていただきました。



SZの落錘試験後の内圧確認



熱心に見入る見学者の方々

その他にもホースライニング工法・パルテムSZ工法のサンプル管の展示やパネル展示を行うとともに、工法紹介の映像にて工法の理解を深めていただきました。当ブースへも近隣の各市町村の方々を始めコンサルタント、関係企業等多数の来場をいただきました。

なお、今回の下水道管更生技術施工展2012新潟の総来場者数は約1,236名(昨年九州は1,354名)で当ブースへは150名前(昨年九州は雨天の影響もあり100名弱)の見学者となりました。用意したパンフレット100部は全て配布し不足となりました。

(パルテム技術協会 中部支部)